



国立工芸館
金沢移転記念事業

企画展



市電が走った時代

会期

令和2年 9月5日(土)~11月15日(日)

会期中無休

■主催：金沢くらしの博物館／公益財団法人 金沢文化振興財団

■後援：北國新聞社／北陸放送／テレビ金沢



市電回数券



市電廃止記念



九谷焼市電廃止記念盃

市電が走った時代

かつて市民の足として親しまれた路面電車「市電」は昭和42年(1967)に廃止されましたが、今なお人々の記憶に残っています。大正8年(1919)に最初の区間が開業し、昭和20年(1945)に東金沢まで延伸しました。市内の中心地を結び、日々の生活だけでなく映画館などのおでかけにも使われました。

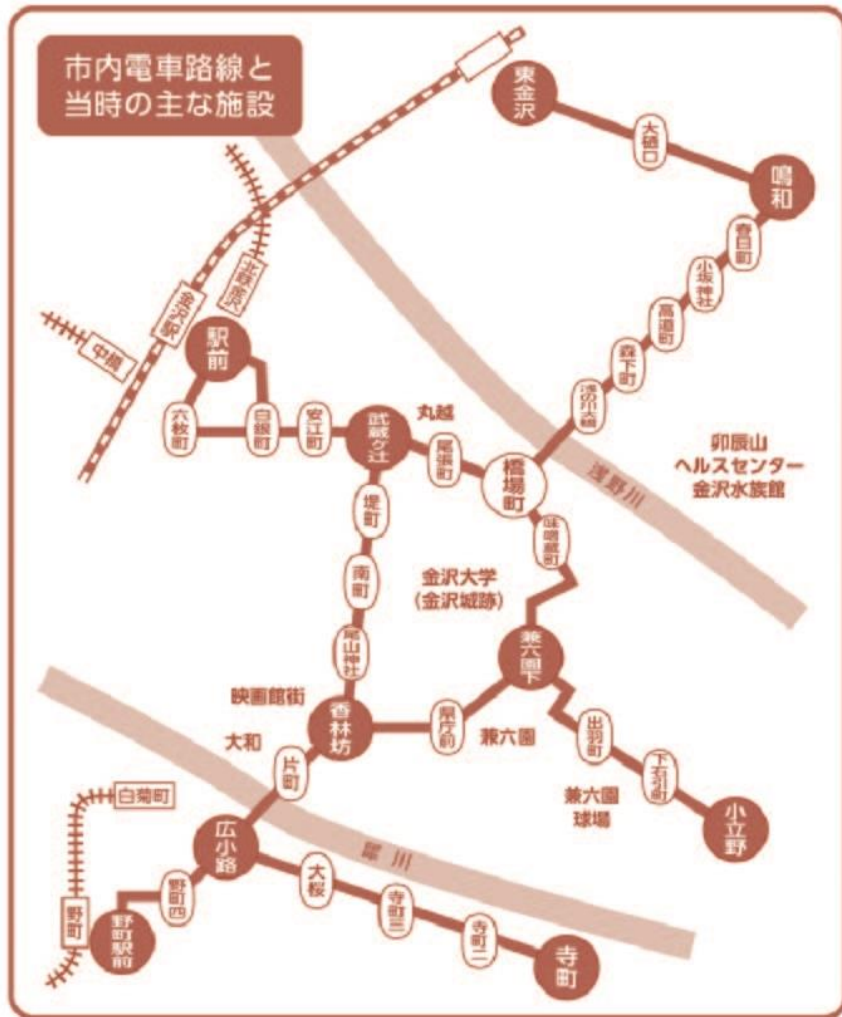
当時の市電にまつわる資料とともに、街並みや観光地などの懐かしい写真などを紹介します。



金沢水族館



兼六園球場



金沢くらしの博物館 金沢市飛梅町3-31 (紫錦台中学校敷地内)

TEL&FAX(076)222-5740

<http://www.kanazawa-museum.jp/minzoku/>

■開館時間 9時30分～17時(入館は16時30分まで)

■観覧料 一般310円、団体(20名以上)260円
65歳以上・障害者手帳をお持ちの方およびその介護人 210円(祝日無料)
高校生以下無料



館公式HPへ



お孫さんと一緒の
おじいちゃん・おばあちゃんは
観覧料金が無料!

〈市内在住の方〉
※来館時にお申し出ください

Wi-Fi使えます



SSID: Kanazawa_Free_Wi-Fi



- 金沢駅兼六園口6番のりばより11・12・16系統北鉄バス「石引町」下車、徒歩1分
- ふらっとバス菊川ルート「飛梅町」下車、徒歩3分
- 駐車場あり(紫錦台中学校正門入って左手奥)